

# デジタル田園都市国家構想交付金事業評価シート

		担当課名	企画政策課	事業No.	6
事業名	藍住町公共施設管理予約システム導入事業【デジタル実装タイプ】				
目的	<p>公共施設の施設利用予約、空き状況の確認、使用料金の支払等の予約に係る手続は、施設開館時に来館又は電話で対応しており、住民からは閉館時でも、これらの手続が行えるよう要望が寄せられていた。</p> <p>そこで、公共施設予約管理システムの導入により、これらの手続をオンライン上で完結できる仕組みを実装し、住民の公共施設予約に係る利便性の向上を図る。</p>				
実施内容	<p>次の施設にシステムを導入し、24時間いつでもどこでも簡単に施設利用に係る手続を行える環境を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合文化ホール</li> <li>・ 町民体育館</li> <li>・ 体育センター</li> <li>・ 東中富桜つつみ公園バーベキューエリア</li> </ul>				
重要業績評価指標 (KPI)	指 標		2024	2025	2026
	オンライン予約件数率	目標	30%	50%	70%
		実績	未計測		
	オンライン予約対応施設数	目標	3	12	15
		実績	4		
	システム利用者の満足度	目標	3.0	3.5	4.2
実績		未計測			
達成度	(A)：達成                      B：概ね達成                      C：未達成				

## 【事業費と財源内訳】

(単位：円)

2024年度	計画額	実績額	交付金充当額	備 考
事業費	3,000,000	1,622,345	811,172	事業費の1/2

## 【2024年度の取組と課題】

2025年3月からのシステム本格運用を予定していたが、関係部署・関係団体・システム導入者との調整（特に、これまでの内規的な施設運用をどこまでシステムのパッケージに合わせていくのか、独自開発がどこまで必要なのかの調整）に時間を要した。そのため、2024年度は施設予約状況のオンライン確認のみまでの実装となり、施設予約やキャッシュレス決済等の全面的なシステム運用の開始が2025年4月からとなった。そのため、まだ利用に対する事業評価が実施できていない。

## 【今後の取組】

2025年度以降、年度末ごろにシステム利用者アンケート調査を行う。その結果をもとに事業評価や課題等の洗い出しを行い、より施設利用がしやすくなるように改善を図っていく。

今後は、施設管理担当部署等と連携し、システム導入施設の拡大に向けて検討を進めていく。また、導入したシステムがマイナンバーカードによる本人認証に対応したことから、実装できるよう検討していく。

※藍住町総合計画・総合戦略推進委員会の意見

・特になし